

□基礎表X（その3）

○自動転記機能

集計処理を実行することにより、基礎表X（その1）、基礎表X（その2）、連動基礎表<（その2）都道府県>を参照し、自動で転記を行います。

○注意事項

社会保険診療報酬支払基金から通知された額を正しく入力すること。

○項目説明

- 1 「年間平均世帯数」及び「年間平均被保険者数」の各欄は、年度を年と読み替え、各年の1月から12月までの月末現在の当該都道府県に係る各市町村の合計を12で除して得た数値（小数点第1位四捨五入）であり、連動基礎表（その2）より自動計算していること。
- 2 「前期高齢者納付金」の各欄は、次のとおり入力すること。
 - ・「本年度概算前期高齢者納付金」の欄（＃022）については、社会保険診療報酬支払基金より通知された「令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙1（その1）令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「本年度」の「（1）概算額」のうち「前期高齢者納付金」（※事務費は含めないこと。）を円単位で入力すること。
※都道府県から市町村に提供する「前期高齢者納付金按分額」（本年度概算納付金額、前々年度精算額及び前々年度調整額を基に算出した額）については、国から示された按分額算出表に基づき算出した額であること。
 - ・「前々年度精算額」の欄（＃042）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙1（その1）令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「前々年度」の「（4）精算額」のうち「前期高齢者納付金」の額を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。
 - ・「前々年度調整額」の欄（＃062）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙1（その1）令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「前々年度」の「（5）調整金額」のうち「前期高齢者納付金」の額を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。
- 3 「前期高齢者交付金」の各欄は、次のとおり入力すること。
 - ・「本年度概算前期高齢者交付金」の欄（＃122）については、社会保険診療報酬支払基金より通知された「令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙1（その1）令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「本年度」の「（1）概算額」のうち「前期高齢者交付金」を円単位で入力すること。
※都道府県から市町村に提供する「前期高齢者交付金按分額」（本年度概算交付金額、概算調整対象基準額、前々年度精算額及び前々年度調整額を基に算出した額）については、国から示された按分額算出表に基づき算出した額であること。
 - ・「前々年度精算額」の欄（＃142）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙1（その1）令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「前々年度」の「（4）精算額」のうち「前期高齢者交付金」の額を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。
 - ・「前々年度調整額」の欄（＃162）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙1（その1）令和3年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「前々年度」の「（5）調整金

額」のうち「前期高齢者交付金」の額を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。

- ・「本年度概算退職被保険者等に係る概算調整対象基準額」の欄（＃０９２）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和３年度退職者医療交付金決定額通知書（様式第３号）」の「⑥本年度退職被保険者等に係る調整対象基準額等の合計額」の内訳の「調整対象基準額」の額を円単位で入力すること。

４ 「後期高齢者支援金」の各欄は、次のとおり入力すること。

- ・「本年度概算後期高齢者支援金」の欄（＃１９２）については、社会保険診療報酬支払基金より通知された「令和３年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙１（その１）令和３年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「本年度」の「（１）概算額」のうち「後期高齢者支援金」（※事務費は含めないこと。）を円単位で入力すること。
- ※都道府県から市町村に提供する「後期高齢者支援金按分額」（本年度概算支援金、退職被保険者に係る支援金前々年度精算額及び前々年度調整額を基に算出した額）については、国から示された按分額算出表に基づき算出した額であること。
- ・「前々年度精算額」の欄（＃２１２）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和３年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙１（その１）令和３年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「前々年度」の「（４）精算額」のうち「後期高齢者支援金」の額を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。
- ・「前々年度調整額」の欄（＃２３２）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和３年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等通知書」の「別紙１（その１）令和３年度高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金額等計算書」により、「前々年度」の「（５）調整金額」のうち「後期高齢者支援金」の額を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。
- ・「退職被保険者等に係る後期高齢者支援金」の欄（＃２５２）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和３年度退職者医療交付金決定額通知書（様式第３号）」の「⑥本年度退職被保険者等に係る調整対象基準額等の合計額」の内訳の「後期高齢者支援金」の額を円単位で入力すること。

５ 「介護納付金」の各欄は、次のとおり入力すること。

- ・「本年度概算介護納付金額」の欄（＃３３２）については、社会保険診療報酬支払基金より通知された「令和３年度介護給付費・地域支援事業支援納付金納付通知書」の「別紙１ 令和３年度介護給付費・地域支援事業支援納付金額計算書」により「（１）概算納付金額」を円単位で入力すること。
- ※都道府県から市町村に提供する「介護納付金按分額」（本年度概算納付金額、前々年度精算分、前々年度調整分等を基に算出した額）については、国から示された按分額算出表に基づき算出した額であること。
- ・「前々年度介護納付金精算分」の欄（＃３５２）については、社会保険診療報酬支払基金より送付された「令和３年度介護給付費・地域支援事業支援納付金納付通知書」の「別紙１ 令和３年度介護給付費・地域支援事業支援納付金額計算書」により、「（４）精算金額」を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。
- ・「前々年度介護納付金調整分」の欄（＃３７２）については、社会保険診療報酬支払基金より通知された「令和３年度介護給付費・地域支援事業支援納付金納付通知書」の「別紙１ 令和３年度介護給付費・地域支援事業支援納付金額計算書」により、「（５）調整金額」を正負の符号を逆にして円単位で入力すること。

- 6 「本年度概算病床転換支援金」の欄（＃２８２）及び「退職被保険者に係る病床転換支援金」の欄（＃３０２）は、厚生労働省保険局総務課医療費適正化対策推進室から発出された平成22年2月26日付事務連絡（社会保険診療報酬支払基金宛「平成22年度における病床転換支援金等の取扱いについて」）により病床転換支援金は、令和３年度についても徴収されないことから、「０」を入力すること。
- 7 「保険基盤安定繰入金」の各欄は、基礎表X（その２）より、各年度の繰入金総額（保険者支援分も含む）が集計し転記されること。
- 8 「高額医療費負担対象額の1/2相当額」の欄は、「国民健康保険療養給付費等負担金等交付要綱（平成12年4月12日厚生省発保第97号）」に定める様式第3-2（国民健康保険高額医療費負担金申請書）の「前期調整後高額医療費負担対象額①」の額に1/2を乗じた額を円単位で入力すること（円未満の端数は切り捨て）。